

施行者：高槻市JR高槻駅北東土地区画整理組合
 施行面積：9.25ha
 施行期間：平成20～24年度
 総事業費：5,392百万円
 減歩率：32.22%（公共23.36%）
 計画人口：約3,300人

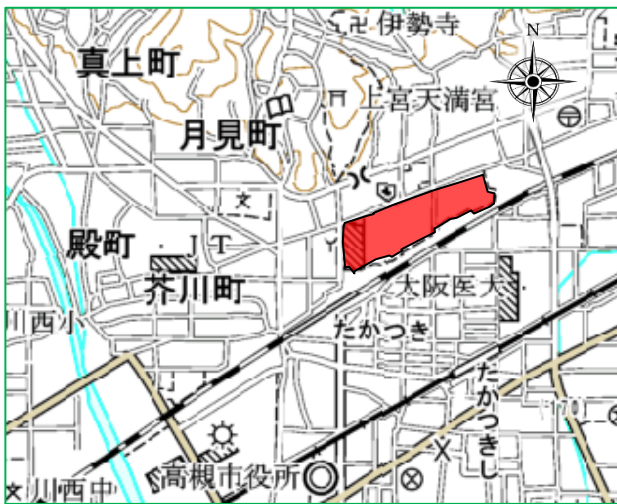
都市計画決定：平成20年7月4日
 組合設立認可：平成20年7月31日
 仮換地指定：平成20年9月8日
 換地処分：平成24年8月3日
 組合解散認可：平成24年10月31日

本地区は、JR東海道本線高槻駅（新快速、快速停車駅）に近接しており、鉄道交通条件では非常に利便性に優れており、大型商業施設と大部分を占める大規模工場跡地であり、駅前地区でありながら道路、公園等の公共施設の整備水準はあまり高くない。また、高槻市の中心市街地でもあることから、土地の有効利用と賑わい等の都市活力が求められる地区である。このようなことから、公共施設の整備改善及び敷地の整序並びに土地利用の転換を図り、中核市高槻の玄関口にふさわしい新たな都市機能を有する都市拠点を創出するため、良好な市街地環境を形成することを目的とする。

▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	0.52	5.62	2.56	27.68
宅地	8.73	94.38	6.69	72.32
合計	9.25	100.00	9.25	100.00

▼位置図



▼設計図



▼航空写真（施行前：平成20年頃）



▼航空写真（施行後：平成24年頃）

